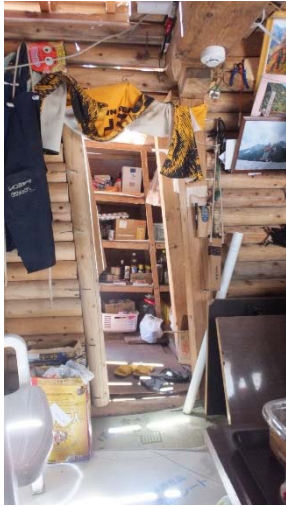


H27.7.14～29の山小屋情報をお知らせします。

なんと言っても今月のトップニュースは、仙人が「平成の大改築」を完成させました。
お客様をお迎えするため、奮闘中ですので、是非お越し下さい 露天風呂も温泉が滔々と出て折ります。



施工前

今年は、大雪の重量のため、小屋がこれほど傾いてしまいました。
★傾斜角度:30° ? 20° ? ……実際には計測しませんでした、一目瞭然！
スタッフ一同『トリックアートだね！』『なんか？ここに居ると頭がおかしくなるね』
なあ～て、言う程でした。
窓のサッシは「平行四辺形」
仙人:『平行四辺形の窓ガラスを切って、なんてガラス屋に頼んだらどうだろう！』
ワッハハハハ！！

まさか！この傾きが直るとは誰も想像できなかった！



施工前

仙人『こんなになっちゃった』

Photo by Mr. Tanaka
(h27, 7, 21)



施工途中

オッ！ 凄いッ
写真のキッチンへの入り口の左の丸太の横に赤い靴紐を見て下さい(下にカラビナ取り付け)紐の垂直と、丸太がほぼ一致するまで修復出来てきた。
(7月26日現在)

施工途中

屋根も壁も取り払っての作業『仙人温泉小屋は露天小屋です。』
露天風呂は聞いたことがあるが、小屋はねえッ！
ちょっと、頂けないなあ！

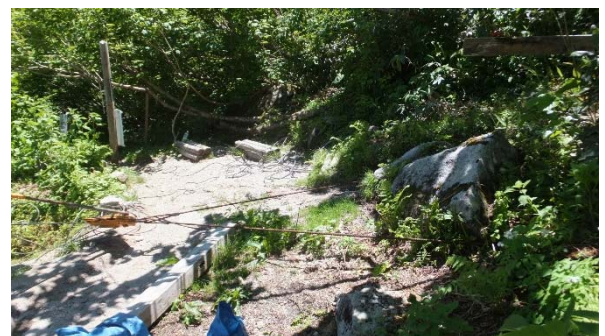


施工完了

どんなもんだい！！ 仙人ご満悦！！
仙人の「バイタリティ」には、ただただ感服！！
若干、山側に引っ張った。
『来年、雪渓に押されると丁度良くなるよ！』 “仙人弁”
仕事があまくいった時のビールは格別だねえ！！
(7月27日)

施工方法 (ほんの一部)

支点の大岩にチルホールを掛け、少しずつ引き上げた！
★「言うは易く行うは難し」凡人には、出来ることではない！



ヤッパ！ 垂直は、垂直でないとっ！
地球の重力に逆らっちゃいけないよ！

“起立ッ” シャキーン！！



雪溪上の丸太

エッ？

何これ？と、思われる御仁も多いことでしょう！

雪溪の上に架橋用丸太を運搬したところの写真です。

例年、雪解けが終わって架橋の時に運搬するのですが、今年は初めての試みとして、雪溪があるうちに運搬してみました。

仙人：『雪が解けたら、この丸太が、ピッタリ橋になって居たりしたらお笑いだな！』 ワハハハハッ！！

★まさかねえ〜ッ！ でも、面白いジャン！



神仙組

オッ！！

神仙組「ワン・ツー・スリー」



丸太を横からのワンショット！！



水場

小屋前の「休憩所」のそばに設けてあります。

仙人谷の石清水です。 おいしいですよ！！

水道の蛇口もついておりますので、「呑んでもよし！」「水筒に補給してもよし」くれぐれも熱中症にならぬように、水分補給は、こまめに！！



ケルン「1・2・3」

「石車」ってご存知？

登山道に転がっている石に乗ってコロッと滑って、思いもよらぬ事故を招くことがありますので、ご注意を！

そのため、登山道の小石を拾っていたら、出来てしまいました。

その1: 小屋から仙人池・池の平方面に向かう登山道脇



その2: 小屋から阿曾原方面に向かう登山道脇

トップの石に、ちょっと「紅」を塗ってみました。



その3: 小屋から阿曾原方面に向かう「源泉」を越えたところ
(写真、右上が源泉)

登山者の方は、「源泉には絶対に近付かないで下さい！！」
“高熱熱湯・噴出ガスなど、危険なため”